

03

おもに仕事 通学・家事などのかわらに仕事及び仕事を休んでいた人が記入する欄

⑧ 月末1週間(ただし12月は20~26日)に仕事をした日数と時間	1		2		3		4												
	仕事をした日数	仕事をした時間	仕事をした日数	仕事をした時間	仕事をした日数	仕事をした時間	仕事をした日数	仕事をした時間											
⑨ 当月の1か月間に仕事をした日数	日	時間	日	時間	日	時間	日	時間											
<p>この調査票は機械にかけますので汚したり丸めたり最初に折られている以上に折ったりしないでください</p> <p>⑩ 従業上の地位</p> <p>・常雇の人(無期の契約)とは 雇用期間を定めない契約で雇われている人を含みます (定年までの場合は 無期の契約)とは 雇用期間が1年以上の人をいいます ・臨時雇の人とは 雇用期間が1か月以下の人をいいます ・日雇の人とは 雇用期間が1か月未満の人をいいます ・自営業主とは 個人経営の店主や農業主などをいいます ・内職とは 自宅での賃仕事をいいます</p> <p>⑪ 勤め先における呼称</p> <p>・今の仕事について 雇われている人は勤め先での呼称を記入してください</p> <p>⑫ 勤め先・業主などの経営組織・名称及び事業の内容</p> <p>・その他には 官公庁・公社・私立学校・医療法人・社会福祉法人・非営利法人(NPO)・その他の法人・団体などが含まれます ・仕事をしている事務所・工場・店などの名称及び事業の内容をくわしく書いてください ・労働者派遣事業所の派遣社員は 派遣先について書いてください</p> <p>⑬ 本人の仕事の内容</p> <p>・本人の仕事の内容をくわしく書いてください</p> <p>⑭ 勤め先・業主などの企業全体の従業者数</p> <p>・本社・本店や出張所などを含めた企業全体の従業者総数(パートなども含む)を記入してください ・国営・公営の事務所に雇用されている人は官公庁などに入ります</p>	雇われている人のうち	雇われている人のうち	雇われている人のうち	雇われている人のうち	雇われている人のうち	雇われている人のうち	雇われている人のうち	雇われている人のうち											
	個人	会社	個人	会社	個人	会社	個人	会社	個人										
<p>「基礎調査票の記入のしかた」の書き方の例を参考にして くわしく書いてください</p>	個人	会社	個人	会社	個人	会社	個人	会社											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19

電話番号	———	———
前月調査以後の異動	継続	新規15
※2か月目のみ記入	継続	新規15
15歳以上総数	人	15歳未満
その他	人	13~14歳
その他	人	7~9歳
その他	人	10~12歳
その他	人	13~14歳

—第2面—



基幹統計調査

労働力調査 特定調査票

<数字の記入例>



05

平成 年 月 分

総務省統計局

この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。
秘密の保護には万全を期していますが、ありのままを記入してください。

- 記入には必ず黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
- 答えを記入する欄が○の場合は、当てはまる○を●のように一つだけぬりつぶしてください(A4, B1を除く)。
- 答えを数字で記入する欄は、右上の例のように、枠からはみださないように、右つめで記入してください。

氏名

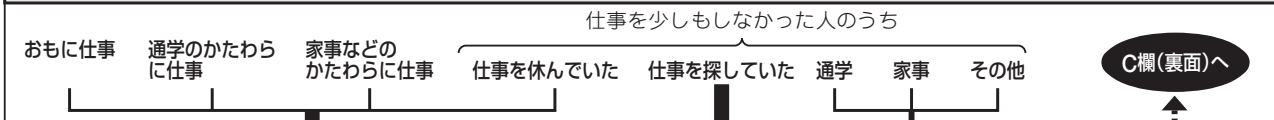
調査員
記入欄

基礎調査票
枚目の 人目

調査区符号

世帯符号

基礎調査票の「⑤ 月末1週間（ただし 12月は20～26日）に仕事をしたかどうかの別」欄の回答により
A欄、**B欄** 又は裏面の **C欄** から 記入してください



A欄 仕事をした人・仕事を休んでいた人について

この調査票は機械にかかけますので汚したり折ったり丸めたりしないでください

A1 この1週間に仕事をした時間が35時間未満の人はその理由を記入してください

週35時間未満 週35時間以上

勤め先や事業の都合 自分や家族の都合 その他

景気が悪かった 出産・育児のため 介護・看護のため 休暇のため その他

A2 仕事時間についての希望はありますか

今より増やしたい 今より減らしたい とくには希望はない

A3 今の仕事にはいつつたのですか

明治 大正 昭和 平成 西暦

年 月

基礎調査票の⑩欄で 勤め先での呼称を「パート」「アルバイト」「労働者派遣事業所の派遣社員」「契約社員」「嘱託」「その他」と回答した方のみお答えください（それ以外の方はA5へ）

A4 どうして今の雇用形態についているのですか

自分の都合のよい時間から働きたいから 家計の補助・学費等を得たいから 家事・育児・介護等と両立しやすいから 通勤時間が短いから 専門的な技能等をいかせるから 正規の職員・従業員の仕事がないから その他

当てはまるものすべてに記入→ うち おもなもの一つに記入→

A5 転職などを希望していますか

転職などを希望している 転職などを希望していない

実際に仕事を探している 仕事を探していない

A6 今の仕事の前に何か仕事をしていましたか

したことがある したことがない

今はやめている 今もしている

D欄へ E欄へ

B欄 仕事を探していた人について

世帯では表も裏も太枠の中だけに記入してください

B1 仕事を探したり開業の準備をするための方法をとっていますか

公共職業安定所に申込み 民間職業紹介所に申込み 労働者派遣事業所に登録 求人広告・求人情報誌などによる 学校・知人などにあつせん・紹介を依頼 事業所の求人に直接応募 資金・事業の準備など その他

当てはまるものすべてに記入→ うち おもなもの一つに記入→

B2 仕事を探したり開業の準備を始めてからの期間はどのくらいになりますか

1か月未満 1か月～3か月未満 3か月～6か月未満 6か月～1年未満 1年～2年未満 2年以上

B3 この1か月に仕事を探したり開業の準備をしましたか

この1週間にした この1週間にはしなかったがこの1か月にした この1か月には全くしなかった

B4 探したり開業の準備をしている仕事はどのような仕事ですか

雇われてする仕事 自分で経営する仕事 内 外

正規の職員・従業員 パート・アルバイト 労働者派遣事業所の派遣社員 その他

B5 仕事につけなうのはどうしてですか

賃金・給料が希望とあわない 勤務時間が希望とあわない 求人年齢と自分の年齢があわない 希望する種類の仕事がない 条件にこだわらない 条件にこだわらない

B6 今までに仕事をしていましたか

ある ない

D欄へ E欄へ

この調査票は機械にかけますので汚したり折ったり丸めたりしないでください

C欄 通学・家事・その他の人について			
C1 収入になる仕事につくことを希望していますか	希望している ○	すでに仕事が決まっている 学校卒業後につく ○ その他 4週間以内につく ○ 5週目以降につく ○	希望していない ○
		(C3へ)	(C6へ)
C2 仕事をしていないから探している仕事を探してはどうか	○	○	○
C3 希望している仕事又は決まっている仕事はどのような仕事ですか	○	○	○
C4 この1年間に仕事を開業の準備がありますか	○	○	○
C5 今仕事があればすぐつくことができますか	○	○	○
C6 今までに仕事をしていたことがありますか	○	○	○

D欄へ E欄へ

D欄 前にしていた仕事について		06
D1 前にしていた仕事はいつやめたのですか	過去3年以内にやめた ○	3年より前にやめた ○
平成 ○ 西暦 ○ 年 月		(D6へ)
D2 前にしていた仕事は勤めていたのですか	○	○
D3 前にしていた仕事の事業の内容	○	○
D4 前にしていた仕事の内容	○	○
D5 前にしていた仕事の勤め先・業主などの企業全体の従業員数	○	○
D6 前にしていた仕事をどうしてやめたのですか	○	○

E欄へ

E欄 この欄は全員の方が記入してください															
E1 教育	在学中 小学 中学 高校	卒業 小学 中学 高校 旧中	在学したことがない	E2 この1年間のすべての仕事からの収入(税込み)はどのくらいですか	収入なし	50万円未満	50万円～99万円未満	100万円～149万円未満	150万円～249万円未満	250万円～349万円未満	350万円～499万円未満	500万円～699万円未満	700万円～999万円未満	1000万円～1499万円未満	1500万円以上
					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○